

2017年10月1日OPEN！津市に新たなスポーツ＆コンベンション施設が誕生！

施設概要

- 所在地 三重県津市北河路町19番地1
- 構成施設 日硝ハイウェーアリーナ(サオリーナ)
NHW三重武道館(三重武道館)
メッセウイングNHW(メッセウイング・みえ)
- ※令和6年10月1日よりネーミングライツを導入(10年間)
- 規模 敷地面積 95,019m²
建築面積 24,320m²
延床面積 29,171m²

総事業費

■約149億円	
本体建設工事	約 129.2億円
工事監理委託等	約 1.2億円
設計費等	約 2.4億円
用地取得費	約 5.6億円
駐車場整備費	約 4.3億円
緑地整備費等	約 3.0億円
備品等購入費	約 3.0億円
■財源	
合併特例事業債	約 132.9億円
一般財源等	約 15.8億円

事業経過

- 平成23年 屋内総合スポーツ施設基本計画
基本設計、地質調査
- 平成24年 用地取得、埋蔵文化財調査
- 平成24～25年 実施設計
- 平成25～27年 駐車場整備
- 平成27～29年 施設建設工事、緑地整備

本体建設工事予定価格の推移及び契約金額

資材単価・労務単価の上昇



※H27.5変更契約 最終契約金額129.2億円

メッセウイングNHW
(メッセウイング・みえ)

日硝ハイウェーアリーナ
(サオリーナ)

NHW三重武道館
(三重武道館)



◆施設外観



◆施設内観



◆施設周辺整備状況

ランニングロード

- 施設外周に幅3m、全長約1.2kmのランニングロードを整備
- 足にやさしいゴムチップ舗装
- 午前6時30分～午後10時まで無料で利用可能



アクセス道路等

- メインアクセス道路(北河路橋安東小学校線)を4車線化
- 外周3路線の整備を実施
- 南河路バス停とのアクセス向上のため、北河路橋歩道整備を実施



駐車場

1,848台分の大型駐車場を整備
(内訳)
一般駐車場 1,825台
障がい者兼おもいやり駐車場 21台
おもいやり駐車場専用 2台

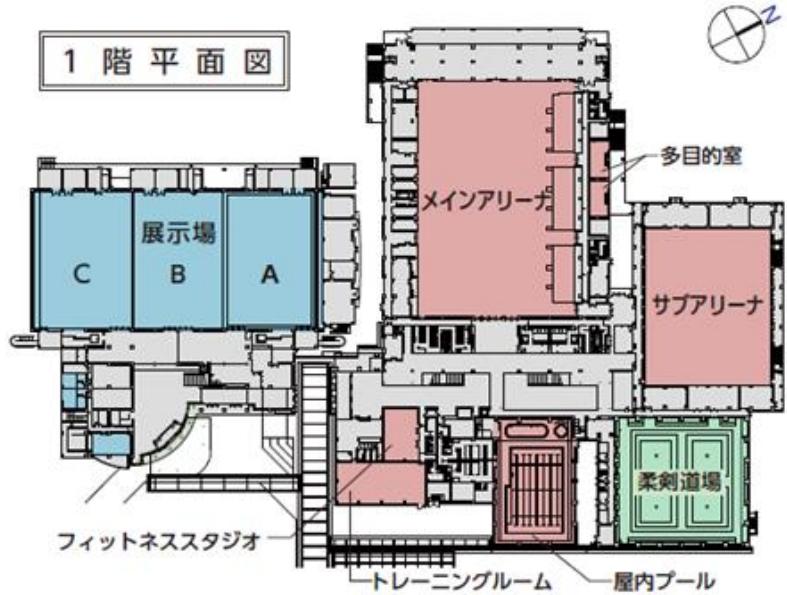
**大規模イベントにも対応可能
駐車場のみでも貸出可能**



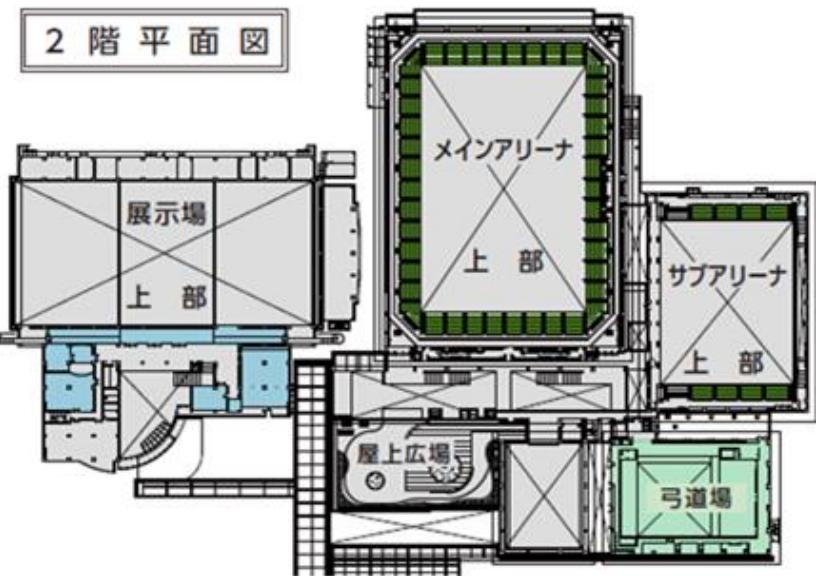
14.スポーツ・文化 14-(1)-③ 津市産業・スポーツセンター③

◆施設詳細

1階平面図



2階平面図



日硝ハイエーアリーナ	面積 (m ²)	収容人数	備考
メインアリーナ	3,174	4,000	縦69m×横46m×天井高15m (2分割、3分割可) 観客席：3,054席 (固定2476席、可動546席、車椅子32席) 床：フローリング、耐荷重5t/m ² 照明：LED 1,500Lx 光ダクト：自然採光システム マルチディスプレイ：縦3.5m×横6.0m
諸室	来賓控室	21	7 縦2.7m×横7.6m
	主催者控室	21	7 縦2.7m×横7.6m
	放送室	24	8 縦3.2m×横7.6m
	救護室	24	8 縦3.2m×横7.6m
	控室	100	54 縦17.7m×横5.7m (3分割可)
	多目的室	61	30 縦10.7m×横5.7m 2室 (3分割可)
サブアリーナ	1,702	490	縦46m×横37m×天井高13m (2分割可) 観客席：478席 (固定468席、車椅子10席) 床：フローリング 照明：LED 1,000Lx
アスリートモール	1,024	340	縦13.3m×横77.0m
屋内プール	826	144	縦35.6m×横23.2m
トレーニングルーム	332	50	縦12.5m×横26.6m
フィットネススタジオ	157	50	縦15.4m×横10.2m (2分割可)
フリーウェイトルーム	85	25	縦6.7m×横12.7m

NHW三重武道館	面積 (m ²)	収容人数	備考
柔剣道場	1,399	180	縦37.2m×横37.6m×天井高4.2m (2分割可) 床：フローリング 照明：LED 1,000Lx
弓道場 (近的10人立)	847	120	縦22.3m×横38.0m×天井高4.85m (射場)

コート面数 (面)				
競技種目	メインアリーナ	サブアリーナ	三重武道館	合計
バスケットボール	3	2		5
バレーボール	4	2		6
バドミントン	12	8		20
卓球	20	12		32
テニス	3	2		5
フットサル	3	2		5
ハンドボール	2	1		3
レスリング	6	4		10
柔道	12	6	4	22
剣道	8	6	4	18

メッセウイングNHW	面積 (m ²)	収容人数	備考
展示場	3,231	4,000	縦39.7m×横81.4m (2分割、3分割可) A 1,099m ² (縦39.7m×横27.7m) B 1,071m ² (縦39.7m×横27.0m) C 1,139m ² (縦39.7m×横28.7m)
1F中研修室	72	42	縦6.6m×横11.0m
2F中研修室	63	36	縦6.6m×横9.6m
大研修室	205	150	縦15.7m×横13.1m
会議室	148	60	縦10.6m×横14.0m
特別会議室	96	16	縦6.8m×横7.6m 縦6.8m×横6.6m
ギャラリー	113	226	縦4.4m×横25.9m
商談室(大)	27	10	縦6.1m×横4.5m
商談室(小)	20	8	縦4.5m×横4.5m

14.スポーツ・文化 14-(1)-④ 津市産業・スポーツセンター④

◆個人利用(一般公開 メインアリーナ)

一般公開日	津市産業・スポーツセンターのホームページに掲載			
料 金 (1回)	高校生以上 310円 小・中学生 150円	種目 卓球 バドミントン バレーボール (ソフトバレー)	規模 24台 8面 1面 (4面)	開放日/月 3日間程度 6日間程度 2日間程度

◆個人利用(スポーツ教室 屋内プール、フィットネススタジオ、NHW三重武道館)

開催場所	内容
屋内プール	大人水泳、水中ウォーキング、シェイプアップアクア、子どもスイミング教室
フィットネススタジオ	キッズダンススクール、スローエアロビック、簡単ヨガ、ZUMBA、ピラティス、大人のためのバレトン、正しいストレッチとヨガ、フィットネスフラ・フラダンス、体幹アップヨガ、筋膜リリースヨガ、リフレッシュヨガ、ストレッチポール
NHW 三重武道館	柔道教室、剣道教室、空手道教室、弓道教室、なぎなた教室、居合道教室、太極拳教室

開催状況及び受講料

津市産業・スポーツセンターのホームページに掲載



14.スポーツ・文化 14-(1)-⑤ 津市産業・スポーツセンター⑤

◆個人利用(トレーニングルーム、フリーウエイトルーム、屋内プール)

開館日

年末年始(12月29日～1月3日)及び臨時休館日を除く全日

利用時間

午前9時～午後10時

(税込)

【定期利用料金】	高校生・一般		
	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月
①トレーニングルーム	4,500円	12,700円	24,300円
②フリーウエイトルーム	3,600円	10,600円	19,800円
③屋内プール	4,300円	12,400円	23,600円
④トレーニングルーム+スタジオプログラム	5,500円	15,500円	28,700円
2エリア (①+② or ②+③ or ①+③)	5,400円	15,200円	27,900円
2エリア (②+④ or ③+④)	7,800円	22,700円	42,900円

※ 定期利用は、高校生以上が対象です。

(税込)

【個人使用料金】	小中学生 (※)		高校生・一般	
	1回券	回数券 (12回分)	1回券	回数券 (12回分)
①トレーニングルーム	200円	2,090円	410円	4,190円
②フリーウエイトルーム			410円	4,190円
③屋内プール	200円	2,090円	410円	4,190円
2エリア (①+② or ②+③ or ①+③)	360円	3,660円	730円	7,330円
3エリア (①+②+③)			940円	9,420円
スタジオ・プールプログラム (30分)			310円	3,140円
スタジオ・プールプログラム (45分)			470円	4,710円
スタジオ・プールプログラム (60分)			620円	6,280円

※ 小学生以下の利用は、保護者(高校生以上)の同伴が必要です。

トレーニングルーム、フリーウエイトルームは、未就学児の入場はできません。

※ フリーウエイトルーム、スタジオ・プールプログラムは、小中学生の利用はできません。

トレーニングルーム

有酸素運動マシンや筋力トレーニングマシンを使って、健康づくり・シェイプアップ・体力維持・増進！



フリーウエイトルーム

ダンベル、バーベルなどを用いた、より専門的な筋力トレーニングマシンで身体を鍛える！



屋内プール

スイミング・水中ウォーキングなどにより体力維持・増進！

25m (7レーン)水深 1.1m
幼児プール・ジャグジー併設



スタジオプログラム

エアロビクスやヨガなどで脂肪燃焼&健康づくり



14.スポーツ・文化 14-(1)-⑥ 津市産業・スポーツセンター⑥

●専用使用申請手続き

大会の規模等に応じて、3年前から
随时利用申請受付を開始

- 施設の有効活用
- 利用者の利便性の向上

3年前

大規模催事・大会・興行、行政が行う公益性の高い事業

2年前

中規模催事・大会・興行、産業・スポーツなど施設の目的に合致する公益性の高い事業

1年前

メッセウイングNHW 通常受付
日硝ハイウェーアリーナ、NHW三重武道館 スポーツ振興団体の加盟団体等の事業

6か月前

日硝ハイウェーアリーナ、NHW三重武道館 通常受付

施設	申請期間	対象事業	
メッセウイングNHW	3年前から	展示場全体を使用 かつ、右記のいずれかに該当する事業	1 国際規模、全国規模又は県規模以上の事業 2 入場料等を徴収する事業 3 国、三重県又は本市の主催又は共催事業
	2年前から	1 展示場全体を使用する事業 2 展示場を3分の2以上使用 かつ、右記のいずれかに該当する事業	(1) 国際規模、全国規模又は県規模以上の事業 (2) 入場料等を徴収する事業 (3) 市内の産業振興団体の主催又は共催事業
	1年前から	3 国、三重県又は本市の主催又は共催事業 上記以外の事業	
日硝ハイウェーアリーナ 及び NHW三重武道館	3年前から	メインアリーナ全体を使用 かつ、右記のいずれかに該当する事業	1 国際規模、全国規模又は県規模以上の事業 2 入場料等を徴収する事業 3 国、三重県又は本市の主催又は共催事業
	2年前から	1 国、三重県又は本市の主催又は共催事業 2 市内のスポーツ振興団体の主催又は共催事業 3 市内の公共的団体の主催又は共催事業 4 市内の保育所、特定地域型保育事業所、幼稚園、認定こども園、小学校、中学校又は義務教育学校が行う事業(中学校又は義務教育学校のクラブ活動を除く。) 5 三重県武道振興会の主催又は共催事業(三重武道館においておこなわれるものに限る。)	
	1年前から	1 市内のスポーツ振興団体に加盟、若しくは構成団体の主催事業 2 市内の公共的団体に加盟、若しくは構成する団体の主催事業 3 指定管理者の主催事業 4 三重県内に主たる事務所を有し、かつ、三重県内において活動を行う武道振興団体が主催する県規模以上の事業(三重武道館において行われるものに限る。) 上記以外の事業	
	半年前から		

●全国規模スポーツ大会・イベントの開催日程(※)

大会名	日程
平成30年度 ジュニアクイーンズカップ・レスリング選手権大会	平成30年4月1日～4月2日
第37回全日本クラブ卓球選手権大会	平成30年7月13日～16日
平成30年度全国高等学校総合体育大会	平成30年7月27日～8月12日
ディズニー・オン・アイス 津公演	平成30年9月7日～9日
第28回春の全国小学生 ドッジボール選手権全国大会	平成31年3月24日
平成30年度第19回 全日本中学生バドミントン選手権大会	平成31年3月26日～28日
平成31年春巡業 大相撲津場所	平成31年4月6日
第48回全国高等学校選抜卓球大会	令和3年3月25日～28日
V.LEAGUE DIVISION 2 MEN 津大会	令和4年3月12日～13日
JOCジュニアオリンピックカップ 第30回全国中学校なぎなた大会	令和4年7月22日～25日
U18フットサル全国大会	令和4年8月3日～7日
全国小学生フェンシング選手権大会	令和4年9月3日～4日
全日本バスケットボール大会天皇杯	令和4年10月28日～31日
タクシングスポーツ日本卓球リーグ	令和4年11月16日～20日
第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	令和5年3月24日～29日
第19回全日本レディースバドミントン選手権大会	令和6年12月20日～21日
SKECHERS PWR MASTERS 700 TOURNAMENT JAPAN	令和7年2月27日～3月2日

●コンベンションの開催日程(※)

大会名	日程
ライオンズクラブ国際協会 334複合地区第64回年次大会	平成30年6月3日
三重県法人会連合会 全国大会	令和元年10月2日～3日
第75回日本PTA東海北陸ブロック研究大会三重大会	令和元年10月18日～19日
第60回全国スポーツ推進委員会 研究協議会	令和元年11月14日～15日
国際ロータリー第2630地区大会	令和元年11月16日～17日
第71回全國人權同和教育研究大会	令和元年11月30日
ココロとカラダをつなぐ kid jazz 音楽劇場	令和3年12月18日
ディズニーオンアイス100Year of Wonder	令和5年9月22日～24日
三重テレビ開局55周年大相撲津場所	令和6年12月17日

※平成30年度以降開催の大会等を記載

◆津市、三重県、カナダレスリング協会の間で東京オリンピックの事前キャンプの実施に関する協定を締結(2018.12.11)

→カナダレスリング協会 東京オリンピックの1年前キャンプを実施(2019.10.5～10.9)

東京オリンピックの事前キャンプを実施(2021.7.21～8.1)

◆東京2020オリンピック聖火リレー実施(2021.4.7)

◆東京2020パラリンピック聖火フェスティバル実施(2021.8.15) 405

平成29年10月1日号 広報津より

**市長
コラム**

Mayor's Column

「サオリーナ」を
ご利用ください!

津市長 前葉 泰幸



夏の暑いさなか、モンゴルのレスリングチームのオーナーが市長室にお立ち寄りくださいました。11月に新しい会場で開催される少年少女のレスリング選手権「吉田沙保里杯」に出場するのを楽しみにしていらっしゃるご様子でした。「サオリ・アリーナはモンゴルの子どもたちにとって憧れの場所です」。

10月1日オープンの「サオリーナ」は東海地方トップクラスの規模と水準を誇る屋内総合スポーツ施設です。メインアリーナの他にサブアリーナ、プール、トレーニングルーム、フィットネススタジオなどを備える「サオリーナ」、新築した「三重武道館」、多目的コンベンションセンター「メッセウイング・みえ」で構成される「津市産業・スポーツセンター」は、他に類を見ない複合施設として完成しました。

5年前、吉田沙保里選手のオリンピック3連覇を称え命名を依頼したサオリーナは、その後の吉田選手のご活躍により、開館前から全国にその愛称が知れ渡ることとなりました。「沙保里」の名を冠した施設にふさわしいハイレベルなスポーツの機会をたくさん提供していくこと、各方面に誘致活動を展開し、インターハイや国体・全国障がい者スポーツ大会で全国から選手をお迎えするとともに、バスケットボールのBリーグやバレー

ボルのVリーグなど、トップアスリートの公式戦を生観戦できる機会も作りました。

同時に、市民の皆さんにも気軽に使っていただきため、メインアリーナの一般公開日もこれまでより多く確保しております。最新機器を備えたトレーニングルームは、旧津市体育館の2.5倍の面積を確保し、夜10時までの利用が可能です。フィットネススタジオには、エアロビクスやヨガなどのプログラムを多種ご用意しました。プールでは、健康水泳、水中ウォーキング、アクアフィットネスなど多彩な教室を開催します。三重武道館でも、県のご協力で柔道、剣道、弓道、空手道、なぎなた、居合道、太極拳の教室が提供されます。敷地内の外周は1.2kmのジョギング・ウォーキングコースとなっています。

個人利用の料金を7月16日号の「広報つ！」で一部ご案内してみたところ、ご利用をお考えの方が話題に取り上げてくださることが多くなりました。先日は、不規則な勤務の合間を縫ってこれまで市民プールに通われてきた女性が、新施設では回数券の購入を検討中だとお話し下さいました。「サオリーナにはジムもあることだし、まずは無理なく動ける水中ウォーキングで体力をつけ、自信がついたら陸(おか)に上がってスタジオプログラムにも参加してみたい」とユーモアを交えながら、「新しいプールは勾配の無いフラットな床になるので歩きやすそうだ」と期待を寄せてくださいます。これから施設のにぎわいを予感させるうれしい一コマでした。

スポーツをもっと身近なものとして楽しむため、皆さまの健康づくりのため、どうぞ、サオリーナを存分にご活用ください。

14.スポーツ・文化

14-(1)-⑧ 津市産業・スポーツセンター利用実績

 日硝ハイウェーアリーナ・NHW三重武道館総来場者数 **3,086,018人** (令和7年度7月末現在)

一般利用者数		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	小計
	日硝ハイウェーアリーナ	3,794	5,482	9,835	9,596	9,229	11,327	9,484	19,589	9,882	88,218
	サブアリーナ	8,070	16,122	21,795	19,064	21,524	27,270	28,132	20,664	7,459	170,100
	卓球	3,815	6,396	6,243	3,295	3,041	3,407	2,822	4,091	1,212	34,322
	バドミントン	2,834	5,239	4,443	2,920	2,871	3,669	3,864	4,770	1,504	32,114
	バレーボール	920	1,044	1,435	696	477	559	689	797	326	6,943
	屋内プール	28,941	92,074	94,479	63,275	75,646	92,733	103,264	113,107	41,011	704,530
	トレーニングルーム	33,771	86,915	91,670	46,534	50,818	63,641	75,316	79,061	28,735	556,461
	フリーウエイトルーム	6,948	17,184	18,684	12,462	10,495	9,283	10,578	11,702	3,893	101,229
	フィットネススタジオ	11,676	25,533	30,298	22,592	29,273	37,067	39,064	37,741	13,033	246,277
会議室利用等		7,653	6,816	4,687	5,725	4,726	4,046	5,370	5,397	1,462	45,882
日硝ハイウェーアリーナ小計		108,422	262,805	283,569	186,159	208,100	253,002	278,583	296,919	180,552	1,986,076
NHW三重 武道館	柔剣道場	6,177	18,000	25,144	22,632	24,201	30,065	25,460	31,984	12,549	196,212
	弓道場	3,508	7,820	9,736	10,040	11,117	10,468	9,474	10,255	3,701	76,119
NHW三重武道館小計		9,685	25,820	34,880	32,672	35,318	40,533	34,934	42,239	16,250	272,331
小計		118,107	288,625	318,449	218,831	243,418	293,535	313,517	339,158	124,767	2,258,407
大会規模別 来場者数		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	小計
	全国大会規模	6,540	138,185	13,210	4,200	0	38,850	26,310	14,205	8,700	250,200
	ブロック大会規模	5,700	9,420	10,640	110	1,950	9,570	13,440	17,320	7,850	76,000
	県大会規模	17,350	32,252	19,980	7,680	16,201	21,200	28,235	42,927	11,254	197,079
	市大会規模	6,889	22,105	20,085	5,175	9,960	14,230	18,030	20,420	8,470	125,364
	観戦型スポーツイベント	14,091	24,693	4,050	0	1,500	9,050	0	4,680	0	58,064
	コンベンション	11,828	8,850	26,760	2,500	2,765	3,755	38,122	18,520	120	113,220
	オープニングイベント	7,684									7,684
小計		70,082	235,505	94,725	19,665	32,376	96,655	124,137	118,072	36,394	827,611
合計		188,189	524,130	413,174	238,496	275,794	390,190	437,654	457,230	161,161	3,086,018

14.スポーツ・文化 14-(2)-① 国体中止を受けて

令和3年8月17日

三重県が全競技一律無観客を発表

令和3年8月21日

日本スポーツ協会・文部科学省へ中止申入れを発表

令和3年8月26日

日本スポーツ協会国民体育大会委員会で中止決定

令和3年9月24日

三重県実行委員会が6年後への国体延期を断念

令和3年9月27日

三重県知事が6年後への延期申請を見送ることを発表

三重とこわか国体・三重とこわか大会の完全中止が決定

国体の中止を受けて

物品の利活用

国体の開催に向けて準備した感染症対策用物品については園・学校等の子どもたちの現場で活用、競技用物品については各競技団体で使用するなど有効活用を図った。

事業者への支援

国体中止に伴い影響を受けることとなった委託事業者 等を支援するため、支援金制度を創設した。
交付実績 57事業者 合計11,910,000円

※令和3年12月末で終了

国体中止の残予算を将来のスポーツ振興とコロナ対策へ

令和3年9月27日

三重県知事が、6年後延期申請を見送ることを発表

津市は、コロナ禍においても、開催に向け積み上げてきた取組を絶やすことなく促進していくため、迅速な対策を講じる

国体中止の残予算(一般財源5億円)

国体・大会に協力いただいた市民、企業、競技関係者のスポーツ活動を更に促進

2億5千万円をスポーツ振興へ

スポーツ振興基金の造成へ

コロナ対策を継続していくことが必要

2億5千万円をコロナ対策へ

コロナ対策を行っていくため国からの支援の及ばない市の追加経費に活用
○ワクチン接種の推進や事業支援の体制整備のための人件費
○小中学校等のICT化に伴う経費
○公共施設の感染防止対策など

14.スポーツ・文化 14-(2)-③ 国体中止を受けて～スポーツ振興基金を創設②

津市スポーツ振興基金を活用した事業

令和4年度から5年間にわたって年度当たり約5,000万円を活用し、「競技団体の活動を支える」、「パラスポーツの活動を支える」、「日常のスポーツライフを支える」という3つの柱を立て、市内競技団体の活動支援など集中的にスポーツ振興に取り組みます。

①-(1)競技団体の活動支援

■年間の基金活用予算 27,000千円

■令和7年度 事業採択数 21団体（予算額16,000千円）

■令和6年度実績 23団体 交付実績額15,254千円



■津市バレーボール協会
ヴィアティン三重女子バレーボールチームを招聘し、ジュニアアスリート育成のための講習会等の開催



■津市ヨット協会
オリンピアンを招聘し、競技力向上のための強化練習会や体験教室等を開催

■事業内容 競技スポーツ振興事業補助金

■対象 津市スポーツ協会に加盟する組織・団体

■補助対象経費 旅費、宿泊費、スポーツ用具費、施設使用料、消耗品費 など

■補助額 1団体当たり100万円まで(予算の範囲内で交付)

津市スポーツ振興基金を活用した事業

①-(2)全国大会等出場報奨金

- 令和7年度 予算額 11,000千円
- 令和6年度実績 414件 交付実績額9,475千円

②パラスポーツの活動支援

- 年間の基金活用予算 **1,000千円**
- 令和7年度 事業採択数 2団体 (予算額1,000千円)
- 令和6年度実績 2団体 交付実績額790千円



- 三重県障がい者卓球協会
障がい者と健常者との交流を交えた競技人口の拡大と同時に初心者に対して外部指導者による体験教室等の開催

■事業内容 パラスポーツ振興事業補助金

- 対象 三重県障がい者スポーツ協会に加盟し、津市を中心に活動している競技団体
- 補助対象経費 旅費、宿泊費、スポーツ用具費、施設使用料、消耗品費 など
- 補助額 1団体当たり**50万円**まで(予算の範囲内で交付)

津市スポーツ振興基金を活用した事業

③日常のスポーツライフの支援(スポーツ施設の計画的な修繕)

■令和7年度計画 予算額39,753千円

<令和7年度修繕予定>

- ・日硝ハイウェーアリーナプールろ過ポンプ等取替
- ・美里体育館アリーナ床改修
- ・安濃中央総合公園内野球場空調設備修繕 など

■令和6年度実績 11件 基金活用修繕額20,487千円

- ・スポーツ施設利用者からの維持修繕を求める声に早期に対応
- ・スポーツ施設整備計画に基づく計画的な修繕

<令和6年度修繕実績>

- ・津球場公園内野球場スコアボード設備機器取替
- ・河芸第1・第2グラウンド便所改修
- ・北部運動広場便所改修
- ・スポーツトラクター及びアタッチメント購入 など



グラウンド整備用スポーツトラクター

令和4年1月1日号 広報津より



幻の国体が残したもの

津市長 前葉 泰幸



昨秋の開催が予定されていた三重とこわか国体・大会は、新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大によりやむなく中止となりました。

両大会を目標に懸命に努力を重ねてこられた選手、支え続けたご家族や指導者、コロナ禍での新しい大会モデルを目指し開催にご尽力くださった関係者の無念のお気持ちを思うと誠にやるせなく、ご協賛くださった企業や団体、ボランティアとしての参加を志してくださった市民の皆さんには申し訳なく存じます。最大時には49人が集まった津市国体・障害者スポーツ大会推進局職員の献身が目の目を見なかったことも残念でした。

国体の開催はかないませんでしたが、スポーツ振興の機運の高まりを次世代につなげていくため前向きに活動を続ける方々のご努力はさまざまなかたちで実を結んでいます。

国体会場として整備したスポーツ施設は、市民が気楽に生涯スポーツを楽しむ魅力的なスポットとして定着しました。サオリーナの外周はランニングやウォーキングを楽しむ方々で賑わい、屋内のトレーニング施設やプールは一日中個人の利用が途切れることはありません。

津市が競技会場となったセーリングの高校生競技人口は急増し、全国トップクラスの選手が津ヨットハーバーで練習するようになりました。

両大会に照準あ合わせ積み上げてきたスポーツ関係団体の取り組みは地域の競技環境を飛躍的に引き上げ、スポーツに関する市民の意識とパラスポーツへの理解と関心も高まりました。

この流れを絶やさず、今後も新たなステージでスポーツの喜びを味わっていただくため、昨年10月、津市は不用となった国体予算を財源とする「津市スポーツ振興基金」を創設することを決めました。

津市が国体運営のために準備した令和3年度予算は14.5億円。執行に当たり、津市は感染拡大による大会の延期や中止といった不測の事態を想定して可能な限り発注を遅らせるとともに、相手方との合意の下、厳格な工程管理を行う手法を採用しました。

その結果、開催まで2週間という直前の中止決定にもかかわらず支払いを4.5億円にとどめることができ、国体予算の未執行額は10億円となりました。そこから県の補助金5億円を返上した津市の負担額5億円を折半し、2.5億円をコロナ対策に充て、もう一方の2.5億円を「津市スポーツ振興基金」に積み立てました。

この基金を活用し、津市は令和4年度より5年間にわたってスポーツ振興事業に取り組みます。

①ジュニアアスリート育成のための教室の開催、合同合宿や遠征など、市内の競技団体の活動を支援する競技スポーツ振興

②パラスポーツ大会の審判員、ボランティア、手話通訳の経費を支援するパラスポーツ振興

③市民が日常的に利用するスポーツ施設改修の早期実施による生涯スポーツ振興

新たな事業の展開により市民がスポーツを楽しむ多様な機会を創出し、スポーツがより身近なものとなる環境を整えてまいります。

14.スポーツ・文化 14-(3)-① 津市民テニスコート整備

令和3年5月1日津市民テニスコートがOPEN！

◆施設外観



●整備のコンセプト

①市内最大の12面のテニスコート！(これまで6面が最大)

市内で開催される市民大会が1日、1箇所での開催が可能に！

②駐車台数182台！(おもいやり駐車場4台含む。)

③コート中央部に屋根付き見学席を設置 収容人数約400人！

④管理棟2階に会議室を3室、1階に更衣室・シャワー等を配置！

会議室は全てのコートが見渡せ、大会運営本部としての利用が可能！

⑤敷地外周部に約560mのウォーキングロードを設置！

休憩所・ベンチ等を配置！選手のアップにも利用可能！

施設概要

- 所在地 津市殿村150番地
- 敷地面積 22,693m²
- コート仕様 砂入り人工芝(12面)
- 指定管理者 三幸・三重県生涯スポーツ協会グループ
- 事業費(概算) 10億円
- 主な利用料金

◇個人使用

昼間	高校生以上・一般	240円/2h
	中学生以下	120円/2h

夜間※ (夜間照明含む)	高校生以上・一般	160円/1h
	中学生以下	100円/1h

◇専用使用	1面につき	480円/1h
-------	-------	---------

夜間照明(追加料金)	1面につき	140円/1h
------------	-------	---------

シャワー1人1回につき	100円
-------------	------

※4月1日～8月31日は18時～21時、9月1日～翌3月31日
は17時～21時 (人)

	R3	R4	R5	R6	合計
利用者数 (実績数)	38,977	47,387	40,800	45,112	172,276

※会議室の利用等含む。

令和6年度津市民テニスコートの主な大会開催状況

大会日	大会名
4月20日～21日	春季津テニス選手権大会兼郡市対抗選考会 (ダブルス)
4月27日～28日	津市長杯
6月1日～2日	津オープン団体戦
6月22日	東海実業団リーグ
7月5日～9日	西日本学生ソフトテニス選手権大会
9月7日～8日	秋季津オープンテニス選手権大会(ダブルス)
9月26日	みえスポーツフェスティバル
11月16日～17日	津オープンミックスダブルステニス大会
3月22日～28日	津支部長杯ソフトテニス大会(中学生以下) 414

令和3年7月1日号 広報津より

**市長
コラム**

Vol.110 (2021.7.1)
Mayor's Column

トーナメントも楽しめる テニスコート

津市長 前葉 泰幸

殿村の津市民プール跡地に、テニス爱好者待望の「津市民テニスコート」が完成しました。5月1日のオープン以来、毎日9時～21時まで、多くの方にご利用いただいております。

津市の屋外スポーツ施設の利用はテニスが最も多く、令和元年度の使用者数は年間約11万3,700人。市中心部からのアクセスが良い津・久居地域の一部施設に利用が集中し、プレーヤーは慢性的なコート不足に悩まされてきました。

テニスのトーナメント開催には最低でも8面、地区・県大会ともなると12面のコートが必要です。しかし、津市には最大でも6面の施設しかなく、これまで大規模な大会を開催することはできませんでした。市民向けに開催される15大会には200～400人程度の参加がありますが、例年、2つの会場もしくは複数日に分散するなど、困難な大会運営を余儀なくされていました。

そのため、総事業費約10億円をかけ整備した津市民テニスコートには、砂入り人工芝コート12面分を確保しました。大会の際に運営本部が置かれる管理棟は全てのコートが見渡せる中央部に配置。建物側面には外付け階段を取り付け、大会参加者がシューズを着脱せずに本部と連絡を取り合えるようにしました。コート中央を囲む400人収

容の屋根付き見学席からは快適にトーナメントのファイナルを観戦できます。

大勢の来場者をお迎えできるように182台分の駐車場も完備しました。市中心部に立地する古道公園内テニスコートは代表的な競技会場として年間3万6,000人のご利用がありますが、最大で53台しか駐車できないことがネックとなっています。津市民テニスコートには、旧プールの敷地に加え、不整形となっていた周辺の民有地を買収し十分な駐車スペースを確保しました。公共交通機関でお越しになる場合は、入り口前の「殿村」、徒歩5分の「櫛形」バス停をご利用ください。

コート1面を1時間利用する市民向け料金は480円です。ファミリーで、あるいは友人同士でお気軽にテニスをお楽しみください。夜間照明料は1時間140円。LED照明を採用し従来の3分の1程度に抑えました。ぜひ仕事帰りにお立ち寄りください。

敷地を一周する560mのウォーキングロードは地元櫛形地区の皆さまからのお声に応じたものです。車を気にすることなく安全にジョギングやウォーキングができる場所が欲しいというご要望が見晴らしの良い散歩道となって実現しました。試合前のアップにも利用され、コースの途中には、ぶら下がりストレッチ、ダブル踏み台昇降、腕上げアーチなどの健康遊具が6台、ベンチや東屋型の屋根付き休憩所、屋外トイレなどが設置されています。

津市民テニスコートは地域に開かれたスポーツ施設としてコートの内外で気持ちよく体を動かせる設備が整っています。ぜひ皆さまの健康づくりにお役立てください。

◆ 津球場公園内野球場の安全安心な施設環境を整備！



駐車場

既存194台を**547台**へ増設

【有料駐車場:485台】
高校野球三重大会やスポーツ振興団体等が
主催する大規模大会については、観覧者含め
専用駐車場として**無料で利用可能**！

【大会等関係者駐車場:62台】
大会・イベント等開催時の関係者駐車場として
リニューアルオープン後も**無料で利用可能**！

使用区分	使用料	
午前7時 ～ 午後10時	30分まで	100円
	30分を超 え15時間 まで	30分ごとに50 円を加算した額 ※上限:1,000円



メインスタンド棟

令和3年7月1日から**津波避難ビル**に指定(748人の避難が可能)

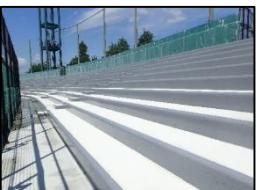
【主な改修概要】諸室照明LED化、空調設備改修、トイレ洋式化、観客席ベンチ改修



内外野スタンド棟

【主な改修概要】

スタンド席改修、前面フェンス嵩上げ(内野のみ)
法面擁壁、ブロック塀改修、鉄扉改修



■ 事業スケジュール

年度	事業内容
平成30年度	長寿命化計画策定
令和元年度	実施設計
令和2、3年度	改修工事

■ 事業費

(千円)

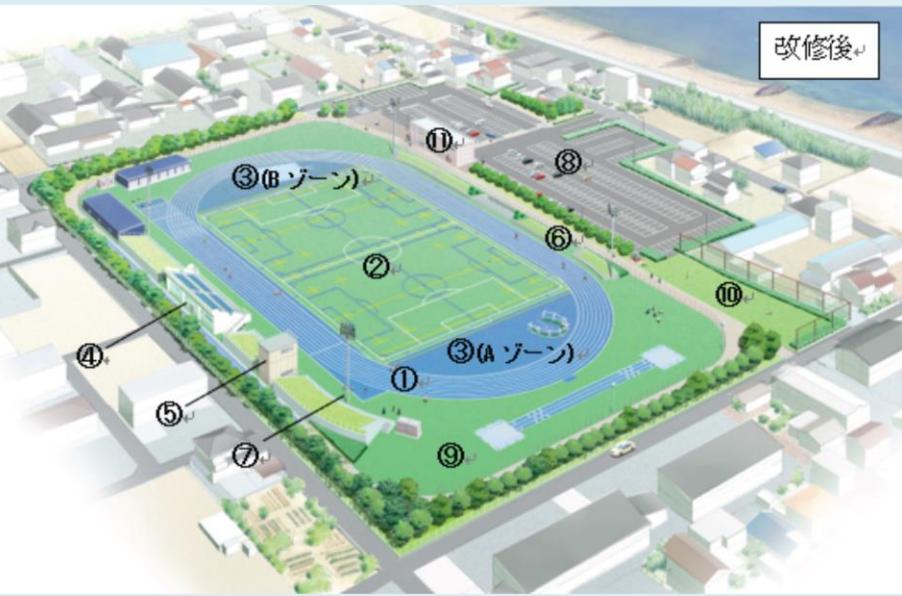
野球場側	317,759
駐車場側	326,327

令和3年7月1日
リニューアルオープン！



14.スポーツ・文化 14-(4) 海浜公園内陸上競技場改修事業

◆改修後の施設イメージ



●改修の概要

①トラック	クレー舗装→全天候型舗装
②インフィールド	天然芝→投てき競技が可能な人工芝
③Aゾーン、Bゾーン	天然芝→全天候型舗装
④メインスタンド棟	既存の建物を活用した内外装等の改修
⑤電子写真判定棟	トラックゴール付近に新設
⑥外周路	ウォーキングロードの舗装等を再整備
⑦夜間照明設備	夜間の施設利用に対応するため新設
⑧駐車場	駐車場を拡張（62台→約300台）
⑨アウトフィールド	各競技の器具庫や競技施設等を再整備
⑩芝生エリア	多目的に利用可能な芝生エリアを整備
⑪管理棟	会議室等の機能を兼ね備えた管理棟を建て替え（2階建て）

◆事業目的

海浜公園内陸上競技場は平成元年の供用開始後35年が経過し、施設の老朽化が進行しています。また、当初(公財)日本陸上競技連盟公認の陸上競技場であったものの、現在は非公認の陸上競技場であり、公式記録として認められない施設となっています。

令和4年12月に策定した「津市スポーツ施設整備計画」に基づき、全市域規模の大会が開催可能な全天候型の公認陸上競技場として、また多目的なスポーツが実施できる人工芝のフィールドを備えた施設として整備を進めます。

◆事業スケジュール

令和5年度 基本設計

令和6年度 測量調査、地質調査、石綿含有調査、実施設計（建築・土木・解体）

令和7年度 実施設計（建築・土木）、解体工事（管理棟ほか）

令和8年度 建築工事、土木工事

令和9年度 建築工事、土木工事

令和10年度 建築工事、土木工事、供用開始

※国の「デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）」（令和6年度当初予算分）の採択を受け、令和6年度からは国の交付金を活用して整備を進めています。

◆令和7年度以降の施設利用の休止について

令和7年度の管理棟等解体工事の実施に伴い、令和7年8月1日から供用開始までの期間、本施設の利用を休止しています。



施設の名称については、公募による423件の名称案をもとに、(仮称) 津市久居ホール名称選考委員会が選定した名称案を施設名称として決定！

施設全体の名称：津市久居アルスプラザ

ホール機能の名称：ときの風ホール

施設概要

■ 所 在 地	津市久居東鷹跡町246番地ほか
■ 階 数	地上3階建て
■ 延床面積	約6,060m ²
■ 施設構成	ホール、アートスペース、ギャラリー、市民サービスコーナー(行政窓口機能)ほか
■ 事 業 費	57億5,079万円(H26～R2年度繰越明許費) ※社会資本整備総合交付金 8億4,000万円 ※合併特例事業債 42億9,150万円 ※一般財源 6億1,929万円

●本体工事期間等

区分	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
ホール 本体工事			2020年2月完成	6月 供用開始 → 10月 グランドオープン
一部駐車場 等整備工事			2020年5月完成	
開館準備				

経過	概要
①久居駅周辺地区まちづくりビジョン【H25.2】	久居ふるさと文学館と連携した文化・交流活動拠点としての整備
②(仮称)津市久居ホール整備基本計画【H26.4】	施設の基本理念及び求められる機能、事業のあり方等、基本方針
③有識者委員会による意見書の提出【H27.3】	施設の規模、機能及び運営方法の考え方等の重要事項
④設計者の選定【H27.12】	公募型プロポーザルを実施し、「久米・アポア共同企業体」を選定
⑤旧久居庁舎解体工事完了【H29.1】	建設用地の整備
⑥実施設計が完了【H29.5】	—
⑦用地取得が完了【H29.11】 工事費予算の計上【H29.10】	—
⑧建設工事請負契約の締結【H30.2】	建築工事、電気設備工事、機械設備工事
⑨管理運営計画の策定【H30.7】	—
⑩施設名称の選考【H30.7】	—
⑪設置条例の制定【H30.9】	—
⑫指定管理者の公募開始【H30.10】	—
⑬指定管理優先交渉権者の選定【H31.1】	津市久居アルスプラザ指定管理者選定委員会を踏まえ(株)ケイミックスパブリックビジネスを選定
⑭指定管理者の決定【H31.3】	平成31年第1回津市議会定例会で指定議案が可決
⑮プレオープン(供用開始)【R2.6】	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当初予定していた6月オープンを10月に延期
⑯グランドオープン【R2.10】	6月～9月のプレオープン期間を経て、10月1日にグランドオープン

●施設の管理・運営

〈指定管理者〉 株式会社ケイミックスパブリックビジネス

- ▶全国63自治体、86施設の文化施設を管理運営(令和7年4月現在)
- ▶公共文化施設の管理・運営経験とノウハウを最大限に発揮し、運営サービスを展開
- ▶平成31年4月から開館準備をはじめとする業務を開始

14.スポーツ・文化 14-(5)-② 津市久居アルスプラザ②

2020年10月1日グランドオープン

津市久居アルスプラザ

地域をつなぐ
開かれた独自性ある
文化芸術の創造拠点

久居東鷹跡町の旧久居庄舎跡地に整備した久居アルスプラザは、旧久居市民会館に代わって、ホールをはじめ、展示スペースやバンドルーム、カフェ、各種証明書が取得できる市民サービスコーナーなど、多様なニーズに応える機能を備えた令和の時代の新しい施設です。

美芸術の振興にとどまらず、あらゆる文化芸術の創造と発信を行い、活動場所を提供することで学びと交流を促進し、地域の活性化を目指します。さらに、ユニバーサルデザインにも配慮し、誰もが文化芸術に触れることができる環境づくりを進めます。

様々な文化芸術の活動に
ぜひご利用ください！

【開館時間】 8時30分～22時
【休館日】 火曜日(休日の場合は翌日以降の平日)、年末年始
【予約方法】 ときの風ホール、アートスペース、ギャラリーは使用したい
 月の12カ月前の月の初日から、その他の諸室は6か月前の
 月の初日から久居アルスプラザ(電話253-4161、
 FAX253-4171)へ ※毎月初日に抽選会を開催

アートスペース

- 展示、小規模の演劇やコンサート、集会、リハーサルにも使える活用範囲の広い多目的スペース
- ホールの映像を上映しサブスペースとして活用



ギャラリー

- 絵画、書、写真、工芸などの展示スペース
- 大きな作品の展示にも対応できるよう、天井高を確保
- 展示規模に応じ3部屋に間仕切り可能

アトリエ

- 美術・工芸などの創作活動スペース

ピアノルーム

- ピアノを備えた練習スペース

1階

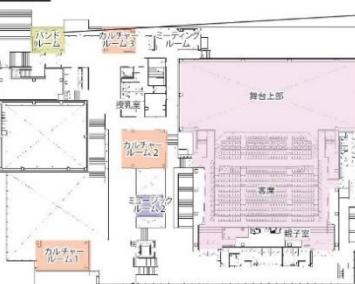


ときの風ホール(客席数720席)

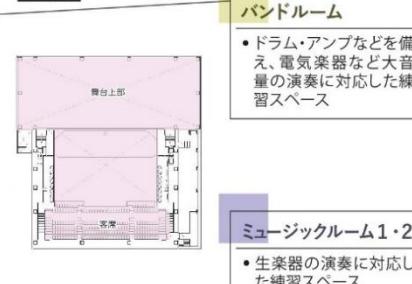
- 演劇、舞蹈、音楽、伝統芸能など、多様なニーズに対応
- 舞台が観客に取り囲まるようにパレコニー席を設け、舞台を包み込む空間を創出
- 演者と観客の距離が近くなり一体感が得られるよう、市内のホールで初めて前舞台を設置。オーケストラピットとしても利用可能
- 舞蹈や演劇などで花道を設置することにより、客席と距離が近くなり、観客への効果的な演出が可能
- 舞台開口部の高さを十分確保し、音響反射板を備えることで、合唱、吹奏楽、クラシックコンサートなど美しい生音の響きを伝える
- 場面転換を効率的かつスマーズに行えるよう、舞台の設備を電動化



2階



3階



バンドルーム

- ドラム・アンプなどを備え、電気楽器など大音量の演奏に対応した練習スペース

ミュージックルーム1・2

- 生楽器の演奏に対応した練習スペース

カルチャールーム1・3

- 文化芸術活動やまちづくり活動などに対応
- 2部屋に間仕切りが可能

カルチャールーム2

- 茶道、華道など幅広い用途に対応できるように流し台や温水器を設置
- 2部屋に間仕切りが可能

14.スポーツ・文化 14-(5)-③ 津市久居アルスプラザ③

令和2年6月6日からプレオープンとして情報ラウンジやエントランスロビー等の共用部分を開放するとともに、市民サービスコーナーも開設

津市久居アルスプラザ 令和2年10月1日グランドオープン

		来館者数	1日平均
R 2	プレオープン期間 (R2.6.6~9.30)	26,769人	228人
	グランドオープン後 (R2.10.1~R3.3.31)	来館者 10万人 達成!!	97,158人
	オープン1年目 (R2.6.6~R3.3.31)	123,927人	423人
R 3	オープン2年目 (R3.4.1~R4.3.31)	189,922人	529人
R 4	オープン3年目 (R4.4.1~R5.3.31)	241,344人	672人
R 5	オープン4年目 (R5.4.1~R6.3.31)	275,368人	765人
R 6	オープン5年目 (R6.4.1~R7.3.31)	来館者 100万人 達成!!!	290,230人
オープン6年目 (R6.4.1~R7.6.30)		69,974人	769人
総数 (R2.6.6~R7.6.30)		1,190,765人	654人

※「1日平均」は、来館者数を当該期間の日数(施設が完全閉館となる年末年始12/29~1/3を除く)で割った人数。

ときの風ホールをはじめとする各施設を多くの方々がご利用

施 設	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	プレオープン期間 (R2.6.6～9.30) ※開館日数:101日	グランドオープン後 (R2.10.1～R3.3.31) ※開館日数:151日	オープン2年目 (R3.4.1～R4.3.31) ※開館日数:307日	オープン3年目 (R4.4.1～R5.3.31) ※開館日数:308日	オープン4年目 (R5.4.1～R6.3.31) ※開館日数:310日	オープン5年目 (R6.4.1～R7.3.31) ※開館日数:308日	オープン6年目 (R7.4.1～R7.6.30) ※開館日数:78日	日数	稼働率	日数	稼働率	日数
	日数	稼働率	日数	稼働率	日数	稼働率	日数	稼働率	日数	稼働率	日数	稼働率
ときの風ホール	4日	4%	109日	72%	208日	68%	241日	78%	247日	80%	234日	76%
アートスペース	3日	3%	92日	61%	196日	64%	251日	82%	260日	84%	261日	85%
ギャラリー	2日	2%	76日	50%	221日	72%	248日	81%	233日	75%	252日	82%
カルチャールーム1	5日	5%	112日	74%	248日	81%	279日	91%	280日	90%	284日	92%
カルチャールーム2	0日	0%	108日	72%	236日	77%	274日	89%	261日	84%	277日	90%
カルチャールーム3	4日	4%	94日	62%	213日	69%	264日	86%	289日	93%	291日	95%
ミーティングルーム1・2	0日	0%	146日	48%	347日	57%	427日	69%	470日	76%	489日	79%
エントランスロビー	2日	2%	40日	26%	77日	25%	116日	38%	131日	42%	154日	50%
ミュージックルーム1	0日	0%	70日	46%	166日	54%	232日	75%	213日	69%	286日	93%
ミュージックルーム2	0日	0%	113日	75%	260日	85%	308日	100%	295日	95%	307日	99%
バンドルーム	0日	0%	139日	92%	262日	85%	294日	96%	307日	99%	308日	100%
ピアノルーム	0日	0%	146日	97%	280日	91%	305日	99%	308日	99%	308日	100%
アトリエ	0日	0%	85日	56%	143日	47%	238日	77%	247日	80%	247日	80%
											24日	31%

※稼働率は休館日を除いた利用可能日数(開館日数)に対する利用日数の割合。グランドオープニングセレモニー(9/29休館日開催)の実績は除く

グランドオープンを記念するオープニングイベントを皮切りに事業も続々開催

令和2年度から現在までの主な事業

グランドオープニングイベント「アルスの森」 つつみあれい&BalloonMoMo展	月イチ アルス寄席	市内文化施設巡回公演 ワンコインハートフルコンサート(芸濃総合文化センター)	喜多流 お城公園新能
グランドオープニングイベント1 浅田家！展－ファインダーの向こう側、津市。－	FOODORI アルス 伝統芸能＆マルシェ	松竹歌舞伎舞踊公演	アルスBabyプログラム2024 ようこそ絵本の音楽会へ
アルスBOOKトークナイト ～欧米の児童文学シリーズ～	フリーピアノ	HISAI芸術家の住む町プロジェクト2022 小鷹拓郎「超能力と不透明な共同体」	HISAI芸術家の住む町プロジェクト2024
ときの風ホールでYAMAHA CFXを弾こう！	アルスプラザ館長の気楽にクラシック (白山総合文化センターで開催)	COLORSアルス アート＆マルシェ	ファミリーナイトシアター アナの冒険
市民ボランティア「ときの風センター」養成講座	津アーティスト工房 ～白山窯で陶芸体験をしよう～	kajiiの日用品楽器コンサート	石川さゆりプレミアム歌謡ショー
アルスカルチャーBOX 2020	鈴木翼&福田翔 あそびうたワンダーランド	大阪交響楽団演奏会 ヴィヴァ！モーツアルト！	きらめき・アート2024
ひさいおさんぽクエスト	アルス学校アウトリーチ トリオノート	さかなクンのギョギョッとびっくりお魚教室in津	企画支援プロジェクト 第3回ジュニア和楽器楽団あまね定期演奏会
大人のためのふるさとまなび塾 物語の見つけ方	バリアフリーコンサート「ザ・デュオ」	近藤真彦 Live Tour	ふらり午後のコンサート～故郷で奏でるファゴットの魅力～
絵本からはじまる子どもと大人のためのホッとタイム	津の魅力発見！ウォーキング	アルスこども創造プロジェクト 音楽劇 久居のものがたり	水曜日のカンパネラ プレミアムライブ2025
舞台マネジメント講座入門編	祝祭合唱団クリスマスコンサート	アルスシンフォニエッタ＆祝祭合唱団クリスマスコンサート	喜多流 津市民薪能(高田本山専修寺)
太鼓と演じる名作童話劇 第2弾 赤ずきん	HISAI芸術家の住む町プロジェクト2021 大野由美子 滞在制作作品展	清塚信也ピアノリサイタル	みんなで楽しむリラックスシアター「サーカスの灯」
アルスdeシネマ 「ミニオンズ」「最高の人生の見つけ方」	茂山千五郎家 お豆腐狂言公演	HISAI芸術家の住む町プロジェクト2023 興梠優護 成果展	津アーティスト工房 陶芸工房でものづくりの楽しさを学ぼう
絵本作家になるために展	アルスの風 装画作家展	市内文化施設巡回公演 ワンコイン音楽コンサート(河芸公民館)	アルス育てるがわプロジェクト 親が楽しむゴスペル教室
久居誕生350年記念 歩く。見る。撮る。@久居	名探偵！山田コタロウ ナゾトキシアター	アルスこども創造プロジェクト こどもミュージカル版 オズの魔法使い	ホンノツヅキ三重2025

14.スポーツ・文化 14-(5)-⑥ 津市久居アルスプラザ⑥

一周年記念イベント

高嶋ちさ子 ~ゆかいな音楽会~

日 時:令和3年5月23日(日)

場 所:ときの風ホール

料 金:5,500円(全席指定)

入場者数:675人



アニバーサリーコンサート

日 時:令和3年6月6日(日)

場 所:ときの風ホール

入 場:無料(全席指定)

入場者数:341人



兼重 優子氏

内山 優子氏

文化芸術団体オンステージ

日 時:令和3年6月5日(土)

場 所:ときの風ホール

入 場:無料(自由席)

入場者数:735人(2部制・終日自由入場)



森谷重大洋画展

日 時:令和3年6月5日(土)~13日(日)

場 所:ギャラリー

入 場:無料

入場者数:850人



ぐるぐるつながる探検隊体験展示イベント

日 時:令和3年6月6日(日)~13日(日)

場 所:アートスペース

入 場:無料

入場者数:869人



オープン記念コンサート

ぐっさんのハッピーオンステージ 全国50カ所ツアー

日 時:令和3年7月10日(日)

場 所:ときの風ホール

料 金:3,500円(全席指

定)入場者数:668人



市川由紀乃コンサート

日 時:令和3年10月17日(日)

場 所:ときの風ホール

料 金:5,500円(全席指

定)入場者数:638人 (2回公演)



平成29年12月1日号 広報津より

市長
コラム
*Mayor's Column*久居で新しい文化ホールの
建設が始まります！

津市長 前葉 泰幸

津市長に就任した平成23年4月末、老朽化した久居市民会館の建て替えは喫緊の重要課題でした。久居駅東口に店舗・ホテル・結婚式場などを併設する文化ホールを新築する計画がすでに提示されていたものの、西口のポルタひさいの窮状を案じる地元から、さらなる民間活力の導入による開発に疑問と反対の声が寄せられていたのです。

熟慮の末、翌年春、このプランを白紙に戻すことを表明し、平成25年2月、東鷹跡町の久居庁舎跡地に新しい「(仮称)久居ホール」を建設する案をお示しました。その直前には久居市民会館が雨漏りなどの不具合で休館を余儀なくされるという、待ったなしの状況のことでした。

折しも、前年6月に「劇場法」(劇場、音楽堂等の活性化に関する法律)が制定され、音楽・演劇・舞踊などの「実演芸術」の振興や発表の場の充実を求める機運が高まってきていました。久居地域の住民の皆さまからは、副都市核にふさわしい品格を有し、文化・交流活動の拠点としてにぎわいを創出する会館を待ち望む声をたくさん耳にしておりました。

劇場法施行直後の先進事例となるホールづくりを始めるのですから、ホール整備の指針となる基本計画の策定作業をコンサルティング会社に丸投げするわけにはいきません。検討委員会を設置して地域で文化活動を展開する方にご参加いただき、ホールをどのようなものにしていくのかを平成25年6月から10回にわたって審議を重ねました。翌年8月には建築・施設運営・文化政策などの専門家による整備有識者委員会を組織し、出来上がった基本計画をもとにホールの機能・規模・運営方法について検討を加えました。7回の会議で、劇場法の趣旨を踏まえた新時代にふさわしい舞台技術を備えたホールを徹底的に追求すると

もに、アートスペースには多様なニーズに対応可能なフレキシブルな仕様を取り入れ、ごく少人数の催しから大規模な展覧会まで自由にレイアウトできる空間を導き出すこととなりました。

設計業務に着手することとなったのは、平成27年12月。ここでも翌年早々に建築設計に関するハード面と管理運営に関するソフト面を担当する検討委員会を立ち上げ、設計内容に利用者の目線を取り入れられるようにしました。あらかじめ住民への説明会や各種団体、地元高校への聞き取りを実施

し、とりまとめた要望を委員会が調整します。設計の進捗段階ごとに意見反映の協議が行われ、基本設計に追加や変更を加えていく仕組みです。こうした入念な準備と議論を経て、今年5月、実施設計が完成しました。

最後に残されたのが駐車場用地問題です。久居庁舎が建っていた土地は旧久居市の所有でしたが、周辺の駐車場用地は民有地であり、これまで賃借を続けていました。恒久的な施設としてこの地に新たなホールを建築する以上、駐車場用地に津市が賃料を今後も払い続けることは後世につけを残す結果となってしまいます。とはいっても、地権者の方々にとって用地買収に応じることは、先祖代々受け継がれてきた大切な土地を自分の代で手放すという大きな心理的なご負担をお掛けすることになります。交渉は困難を極めました。それでも3年余にわたり担当職員の説明に耳を傾けていただきことで、最終的には芸術文化の拠点を後世に残すことの意義をご理解ください、ついにご協力をいただけることになりました。

ホールの建設工事を始めるためには議会の承認をいただく必要があります。異例のことではあります、一刻も早く関係議案と予算をご審議願うために10月末に臨時議会を招集し、ご議決いただきました。



地域の方には、大変長らくお待たせしました。時間はかかりましたが、その分、寄せられた多くのご意見が随所に反映され、斬新で使い勝手の良いホールの青写真が出来上がることになりました。

解体され交流広場の整備事業が進む久居市民会館の跡地。昭和54年夏、ここでNHK学校音楽コンクールが開催され、当時高校2年生だった私は津高校音楽部の一員として参加しました。竣工間もないホールはどこもかしこも美しく輝き、ステージの柔らかな照明に包まれながら課題曲を歌い上げた高揚感は今でも心に深く刻まれています。私が久居市民会館の新しい舞台から感じたきらめきとはまた一味も二味も違う多くの感動がここから生まれ、地域文化の発信拠点となることを信じ、副都市核・久居にふさわしい新ホールの建設に、いよいよ取り掛かります。

14.スポーツ・文化

14-(6)-① 津市文化センター等整備運営方針①

市町村合併後の文化センター等の状況

合併により、市内各地域にホール機能を有する文化センター等を
11カ所配置

施設名	竣工	席数
津リージョンプラザ お城ホール	昭和62年	605
久居アルスプラザ ときの風ホール	令和2年	720
白山総合文化センター しらさぎホール	平成16年	595
サンヒルズ安濃 ハーモニーホール	平成8年	600
芸濃総合文化センター 市民ホール	平成8年	445
美里文化センター 文化ホール	平成6年	336
サンデルタ香良洲 多目的ホール	平成6年	400
美杉総合文化センター 多目的ホール	平成26年	300
河芸公民館 大ホール	昭和53年	504
一志農村環境改善センター 多目的ホール	昭和62年	370
アストプラザ アストホール	平成13年	270

施設が個別に運営 施設の老朽化 利用率が低い施設が多く存在 施設経営の見直し

多くのホール機能を有する施設を持つ
津市の優位性を生かし、さらなる文化芸術活動の振興を図る

平成30年4月「津市文化センター等整備運営方針」策定

整備運営方針の整理のポイント

劇場法を踏まえたサービスの提供

技術向上に向けた稽古の場や新たな作品づくりの場の提供

地域活動の発表の場や地域の伝統芸能の継承のための場の提供

利用実態や利用ニーズを踏まえたサービスの提供

施設規模や機能を踏まえた施設の役割の整理

市内の各ホールの位置づけを4つに整理

文化ホール

- 劇場法を踏まえた拠点施設としての事業等の提供
- 地域文化芸術活動の発表の場の提供と支援
- 効果的、効率的な管理運営の推進

津リージョンプラザお城ホール、久居アルスプラザときの風ホール、白山総合文化センターしらさぎホール

創造ホール

- 多様な文化芸術活動の創造拠点としての場の提供
- 地域文化芸術活動の発表の場の提供と支援
- 創造ホールとして利用しやすい管理運営の推進

サンヒルズ安濃ハーモニーホール

地域ホール

- 多目的ホールとしての地域活動の発表の場の提供と支援
- 利用実態を踏まえた管理運営体制の推進

芸濃総合文化センター市民ホール、美里文化センター文化ホール、サンデルタ香良洲多目的ホール、美杉総合文化センター多目的ホール、河芸公民館大ホール、一志農村環境改善センター多目的ホール

その他のホール

- 市民の交流の場や産業の振興の場として多目的に利用
- 文化芸術活動の補完的な役割を担う施設として、現状の設置目的を踏まえた管理運営の継続

アストプラザアストホール

ノウハウや情報の共有と連携

多くの文化センターがあるという強みを生かし
市民の皆さんの利用ニーズに合わせたサービスを提供

14.スポーツ・文化

14-(6)-② 津市文化センター等整備運営方針②

整備運営方針の具体化①

整備運営方針を踏まえた既存ホールの改修等

津リージョンプラザ

- 受変電設備、空調設備等の長寿命化に向けた改修
- ホール客席の天井改修

白山総合文化センター

- 音響設備、照明設備の機能向上
- ホール客席の天井改修

サンヒルズ安濃

- 舞台機構、空調設備の遠隔装置の改修
- ホール客席等の天井改修

久居アルスプラザ

- 本体工事
- 西側駐車場整備工事

施設名	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2022年度 (令和4年度)	事業費計
白山総合文化センター しらさぎホール	実施設計 2,571千円	改修工事 (音響設備、照明設備、天井改修) 95,375千円				97,946千円
サンヒルズ安濃 ハーモニーホール		実施設計 6,221千円	改修工事 (舞台機構設備、照明設備、 空調設備、天井改修) 256,322千円		改修工事 (空調設備) 46,354千円	308,897千円
津リージョンプラザ お城ホール			実施設計 9,438千円	改修工事 (舞台機構設備、受変電設備、 空調設備、天井改修) 437,884千円		447,322千円
久居アルスプラザ	実施設計 83,070千円	建設工事 (建築、機械設備、電気設備、西側駐車場) 5,027,553千円		10/1 グランド オープン		5,110,623千円

整備運営方針の具体化②

施設の改修工事の完了時期に合わせた条例及び規則の改正

● 条例及び規則の主な改正内容

◆文化ホールにおける施設・設備使用料の改正

文化ホールとしての均衡を図るための所要の改正

- ・白山総合文化センターの使用料改正(施行日:令和2年3月1日)
- ・久居アルスプラザの利用料金設定(施行日:令和2年6月6日)
- ・津リージョンプラザの営利等目的の使用料設定(施行日:令和3年4月1日)

◆創造ホールにおける施設・設備使用料等の改正

創造ホールとしての利用環境整備(練習等の利用促進)のための所要の改正

- ・サンヒルズ安濃の施設と設備の安価な使用料設定及び使用時間の拡大(施行日:令和2年3月1日)

アストホール照明設備のLED化改修工事（令和7年度）

- ◆ アストプラザアストホール照明設備のLED化及び調光盤、調光操作卓の経年劣化対策として改修工事を実施
 - ・事業費：8,382万円 ※脱炭素化推進事業債を活用
 - ・工事期間：令和8年1月4日～2月末日



新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）採択事業

地域に活力と魅力を生み出す文化芸術活動活性化プロジェクト事業 (令和7年4月1日付け交付決定)

- ◆ 各地域の文化ホールをハード・ソフト両面から市民が魅力を感じる施設に再生し、地域の活動を活性化させることを目的とする
- ◆ 実施計画書の内容に沿って、採択された交付対象事業を令和7年度から5カ年の中で順次実施
- ◆ 第2世代交付金の交付対象事業における施設改修に併せて、その他必要な設備等の改修も実施